

2023 年度
創発的研究支援事業 年次報告書

研究担当者	水本 憲治
研究機関名	京都大学
所属部署名	大学院総合生存学館
役職名	准教授
研究課題名	ヒト微生物叢への時系列因果関係推定の応用－疾病制御を目指して
研究実施期間	2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

研究成果の概要

本研究課題は、以下の2つのプロジェクトで構成される。

1. 新型コロナウイルス感染症等の感染症間相互作用の解明
2. 時系列因果関係推定のマイクロバイームへの応用を通じた健康影響の解明

2023 年度は、1 については、主に疫学データ・環境因子に係るデータを用い、特定の時系列解析手法を応用して、感染症流行動態解析を進めている。主に相互作用が確認されているインフルエンザウイルスサブタイプに係る感染症サーベイランスデータ等を用いて、相互作用の解明を進めている。2024 年度中に国際学術誌への投稿を予定している。また、本研究プロジェクトに必要な感染症流行動態解析に係る基礎データを沖縄県から得る過程で得られた知見については、国際学術誌への投稿をすすめている。

2 については、解析に必要な時点数分の NGS 解析費用が高額であることから、研究計画を見直し、ヒト口腔内微生物叢及びマウスの腸内細菌叢に焦点を当て解析をすすめることとした。